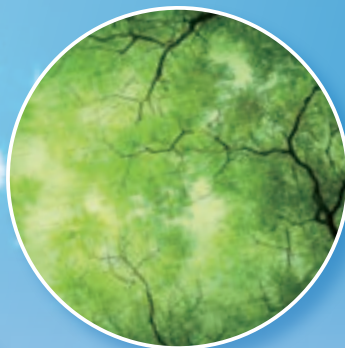


第48期 株主通信

2018年3月1日 ▶▶ 2019年2月28日



証券コード：2686



	2016/2 (第2四半期)	2016/2 (期末)	2017/2 (第2四半期)	2017/2 (期末)	2018/2 (第2四半期)	2018/2 (期末)	2019/2 (第2四半期)	2019/2 (期末)
売上高 (単位: 百万円)	53,777	103,933	54,405	102,224	51,339	97,282	51,168	95,013
営業利益 (単位: 百万円)	3,196	5,515	3,334	5,005	1,487	2,238	1,261	351
経常利益 (単位: 百万円)	3,192	5,473	3,349	5,027	1,499	2,279	1,270	388
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益 (単位: 百万円)	1,678	2,814	1,837	2,680	630	751	162	△1,478
1株当たり当期(四半期) 純利益 (単位: 円)	40.28	67.17	43.22	63.03	14.82	17.67	3.81	△34.77
1株当たり 純資産額(BPS) (単位: 円)	542.81	565.76	593.52	607.29	613.74	608.72	593.25	542.00
総資産 (単位: 百万円)	55,670	58,246	60,295	58,509	60,464	60,463	59,943	58,608
純資産 (単位: 百万円)	22,611	24,056	25,257	25,843	26,127	25,913	25,254	23,074
自己資本当期純利益率 (ROE) (単位: %)	—	12.5	—	10.7	—	2.9	—	△6.1

※当期より連結決算に移行しており、2018/2期以前は単体ベースの数値であります。

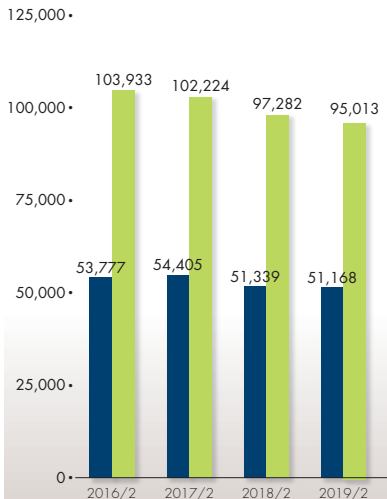
連結業績予想

	2019/2 (実績)	2020/2 (予想)	増減率 (%)
売上高 (単位: 百万円)	95,013	95,000	△0.0
営業利益 (単位: 百万円)	351	600	70.5
経常利益 (単位: 百万円)	388	600	54.4
親会社株主に帰属する 当期純利益 (単位: 百万円)	△1,478	400	—

売上高

■ 第2四半期 ■ 通期

(単位:百万円)

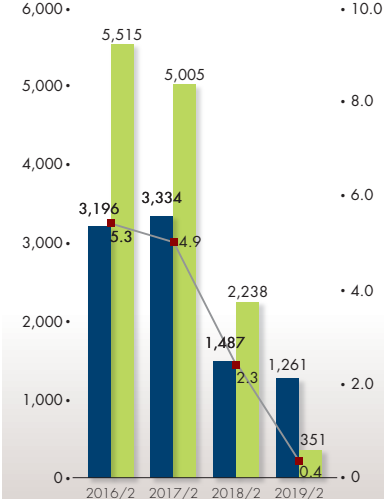


営業利益／営業利益率

■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 営業利益率

(単位:百万円)

(単位:%)

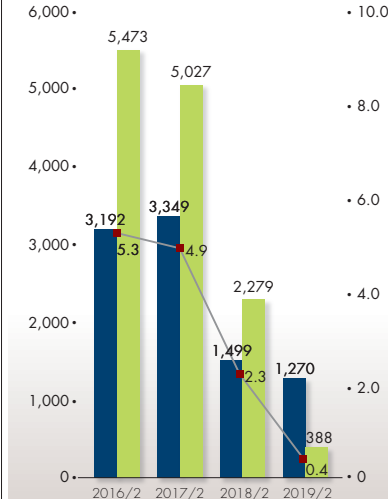


経常利益／経常利益率

■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 経常利益率

(単位:百万円)

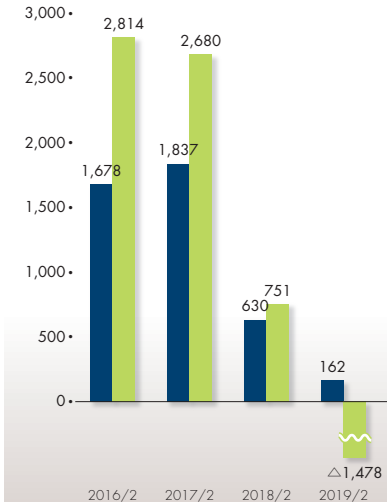
(単位:%)



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

■ 第2四半期 ■ 通期

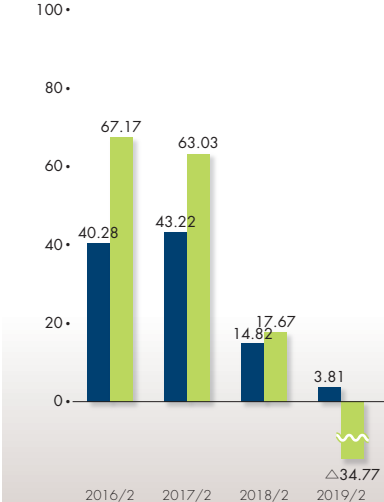
(単位:百万円)



1株当たり当期(四半期)純利益

■ 第2四半期 ■ 通期

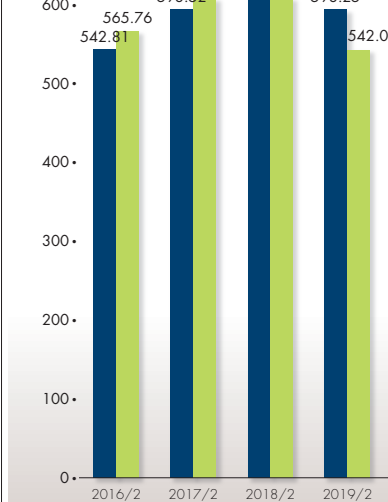
(単位:円)



1株当たり純資産額(BPS)

■ 第2四半期 ■ 通期

(単位:円)



※当期より連結決算に移行しており、2018/2期以前は単体ベースの数値であります。



代表取締役社長

木下尚久

※2019年5月24日に代表取締役社長に就任いたしました。

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当連結会計年度（2018年3月1日～2019年2月28日）の靴小売業界は、コト消費の躍進やEコマースの続伸、CtoC（個人間取引）ビジネスの台頭など消費チャネルが多様化する中、実需型消費の縮小、他業種からの参入などにより、競争はますます激化し経営環境は厳しさを増しております。このような環境に対応すべく当社グループは、「商品の改革」「売場の改革」「人の改革」の3つの改革を軸とした経営戦略を進めてまいりました。

「商品の改革」では、過剰在庫の計画的な削減、仕入れの適正化とともに、MD（マーチャндаイジング）プロセスの改革による商品提案力の強化と価値ある商品開発によるPB（プライベートブランド）戦略の推進を行いました。しかしながら、実需型消費の市場縮小を主要因とした既存商品の売上低迷に加え、急速に進むファッションのノンシーズン化・カジュアル化への対応に向けた商品改革が追いつかなかったほか、暖冬によるブーツを中心とする冬季主力商品が伸びず、売上が減少する結果となりました。

「売場の改革」では、お客さまに健康で快適な靴を提供すべく、店舗において足のサイズを計測し、顧客の足型に合った商品を素早く提案できる足型計測機を設置しているほか、社内資格である「フィッティングアドバイザー」取得も奨励いたしております。Eコマース事業では、デジタル化の推進とサービス機能の充実により順調に推移しているほか、不採算店舗についてはリストラを推進いたしました。しかしながら、トレンドであるスポーツ靴を基軸とした売場改革につきましては、予想を超える急速な変化に対応が不十分となりました。

「人の改革」では、従業員が有する多様なスキルや潜在能力を引き出し、新しい企業価値を創造すべく「ダイバーシティ経営」を重点施策と位置付け、女性管理職の増加、高齢者・障がい者の活用など多様性の高い働き方改革を推進するとともに、現場力の強化や生産性の向上に引き続き努めました。厚生労働省の「えるぼし認定（二つぼし）」を受けているほか（当社単体）、障がい者雇用率は法定の2.2%を超える2.6%（当社単体）を達成しております。

以上の結果、当連結会計年度の当社グループの業績は、売上高950億13百万円、営業利益3億51百万円、経常利益3億88百万円となり、また、業績低迷を主要因とした減損損失や西日本豪雨による災害損失など特別損失を22億17百万円計上しており、親会社株主に帰属する当期純損失は14億78百万円となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年5月

商号	株式会社ジーフット (英訳名 GFOOT CO.,LTD.)
設立	1971年10月
資本金	37億55百万円
従業員数	1,421名 (他、フレックス社員4,076名)
本社	東京都中央区新川一丁目23番5号
事業内容	紳士靴、婦人靴、スポーツ靴及びインポート雑貨の販売
店舗数	934店舗

役員 (2019年5月24日現在)

代表取締役社長	木下尚久
常務取締役	三津井洋
取締役	小塚博史
取締役	小木村光
取締役	柴辻光之
取締役	守一樹
取締役	木村謙一
取締役	山口聡一
取締役(社外)	柴田久子
取締役(社外)	荒川正弘
常勤監査役(社外)	布施弘二
監査役(社外)	下山宏
監査役(社外)	竹越亮
監査役(社外)	越山滋雄

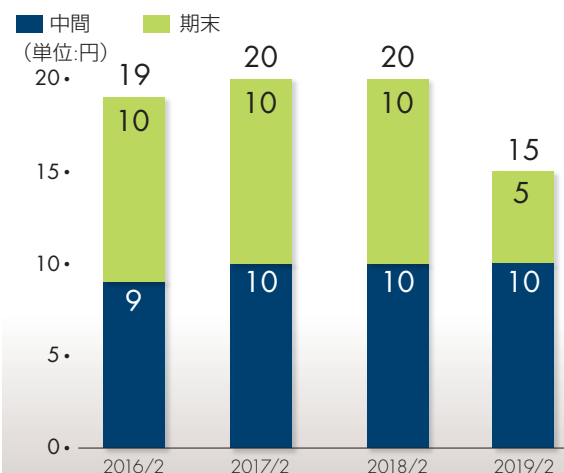
■利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要施策と位置付け、株主の皆さまへの適正な利益配分を実施するとともに、事業拡大や生産性向上を実現するための内部留保資金の確保を行い、企業競争力を高めることを基本方針としております。

具体的には、配当性向は30%以上、金額は前事業年度以上を目標としております。

2020年2月期の配当金につきましては、中間配当金5円、期末配当金5円とし、年間配当金10円を予定しております。

1株当たりの配当金の推移



■ 連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科目	第48期 2019年2月28日現在
資産の部	
流動資産	45,245
固定資産	13,362
有形固定資産	3,318
無形固定資産	387
投資その他の資産	9,656
資産合計	58,608
負債の部	
流動負債	32,245
固定負債	3,287
負債合計	35,533
純資産の部	
株主資本	22,347
資本金	3,755
資本剰余金	3,586
利益剰余金	15,009
自己株式	△ 4
その他の包括利益累計額	710
新株予約権	16
純資産合計	23,074
負債及び純資産合計	58,608

決算のポイント

① 資産

当連結会計年度末の総資産は586億8百万円となりました。
当連結会計年度末の流動資産は、452億45百万円となりました。
主な内訳は、現金及び預金18億12百万円、売上預け金22億31百万円、商品381億3百万円、未収入金19億44百万円であります。
当連結会計年度末の固定資産は、133億62百万円となりました。
主な内訳は、建物及び構築物21億80百万円、投資有価証券19億14百万円、敷金及び保証金63億98百万円であります。

② 負債

当連結会計年度末の負債は355億33百万円となりました。
主な内訳は、電子記録債務115億97百万円、買掛金59億66百万円、短期借入金89億円であります。

③ 純資産

当連結会計年度末の純資産は230億74百万円となりました。
主な内訳は、資本金37億55百万円、資本剰余金35億86百万円、利益剰余金150億9百万円であります。
以上の結果、自己資本比率は39.3%となりました。

④ 売上高

売上高は950億13百万円となりました。

⑤ 営業利益

営業利益は3億51百万円となり、売上高営業利益率は0.4%となりました。

⑥ 経常利益

経常利益は3億88百万円となり、売上高経常利益率は0.4%となりました。

⑦ 親会社株主に帰属する当期純損失

減損損失など特別損失を22億17百万円計上しており、親会社株主に帰属する当期純損失は14億78百万円となりました。

■ 連結損益計算書(要約)

(単位: 百万円)

科目	第48期 2018年3月1日から 2019年2月28日まで
売上高	95,013
売上原価	51,237
売上総利益	43,775
販売費及び一般管理費	43,423
営業利益	351
営業外収益	88
営業外費用	51
経常利益	388
特別利益	51
特別損失	2,217
税金等調整前当期純損失	1,777
法人税、住民税及び事業税	320
法人税等調整額	△618
法人税等合計	△298
親会社株主に帰属する当期純損失	1,478

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位: 百万円)

科目	第48期 2018年3月1日から 2019年2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,214
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	75
現金及び現金同等物の期首残高	1,737
現金及び現金同等物の期末残高	1,812

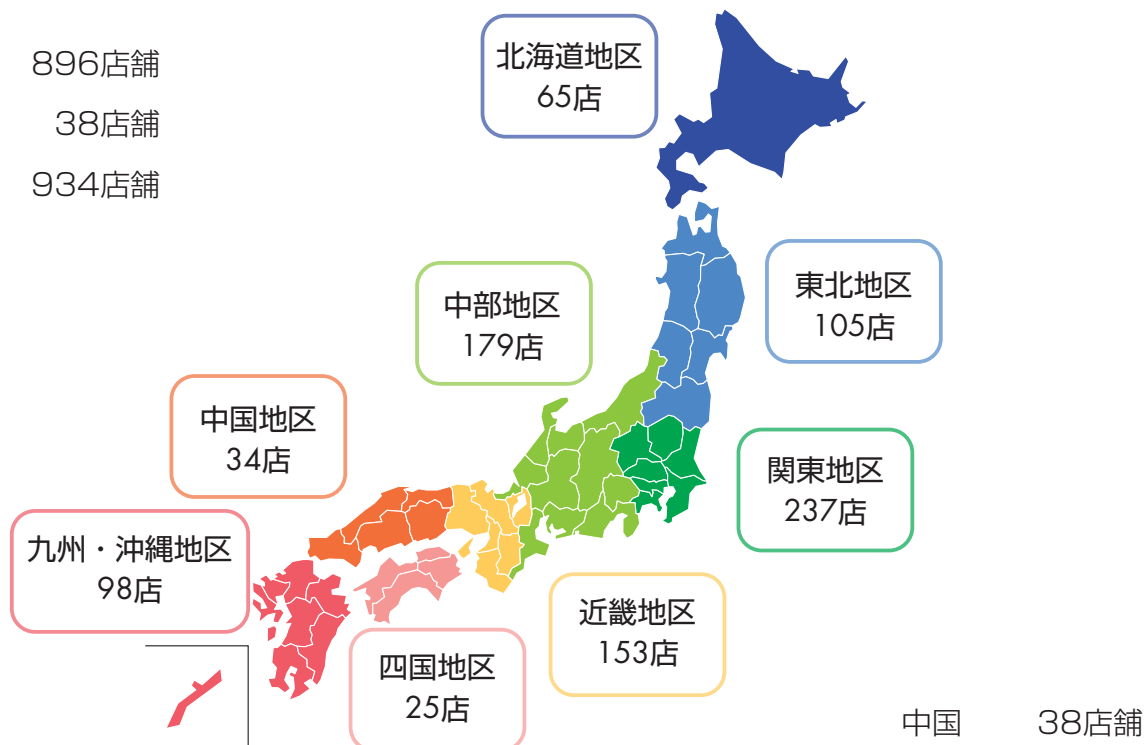
■ 連結株主資本等変動計算書 第48期 (2018年3月1日から 2019年2月28日まで)

(単位: 百万円)

科目	株主資本					その他の包括利益累計額				新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	為替換算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	3,750	3,581	17,338	△4	24,666	1,083	55	△214	925	27	25,618
当期変動額											
新株の発行 (新株予約権の行使)	5	5			10						10
剰余金の配当			△850		△850						△850
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△1,478		△1,478						△1,478
自己株式の取得				△0	△0						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△163	△15	△36	△214	△10	△224
当期変動額合計	5	5	△2,329	△0	△2,319	△163	△15	△36	△214	△10	△2,544
当期末残高	3,755	3,586	15,009	△4	22,347	920	40	△250	710	16	23,074

店舗一覧

国内 896店舗
海外 38店舗
合計 934店舗



業態紹介



ASBEE

オリジナルブランドのリーやマッドフッドから人気ブランドの最新モデルまで、ファッションとライフスタイルを提案するフットウェアのスペシャリティショップです。



Shoes Greenbox

デイリーユースを意識した低価格商品から高品質なシューズまでを豊富にラインナップ。お客さまの暮らしをバックアップする地域密着型のフットウェアショップです。



Feminine Café

“スイート&キュート”をテーマにしたオリジナルシューズとの出会いを楽しむことができるカフェイストのレディースシューズショップです。

トピックス >>> 環境・社会貢献活動

社会貢献活動



「学校法人 ねむの木学園」の生徒の皆さまへ足型計測と靴の支援活動の実施。

東北復興支援



「イオン心をつなぐプロジェクト」への参加。

植樹活動



ジャカルタ(インドネシア)での植樹に参加。

PB商品紹介



Keds

コンセプトは「アメリカンクラシックカジュアルスニーカー」。1916年ブランド設立からカジュアルスタイルにコーディネートできるスニーカーを提案し続ける老舗ブランドです。



Lee

1911年にアメリカで始まったLee。ファッションデニムの代表ブランドとして日本に根付いたLeeは、きれいめカジュアルスタイルにマッチするブランドとして、幅広い層から支持を集めています。

ウェルネスライト
(機能インソール)



心地いい靴、選びやすくなりました。「履き心地を重視して靴を選びたい」という、お客さまの声にお応えして、快適さの基準をクリアしたインソールに認定マークを導入しました。

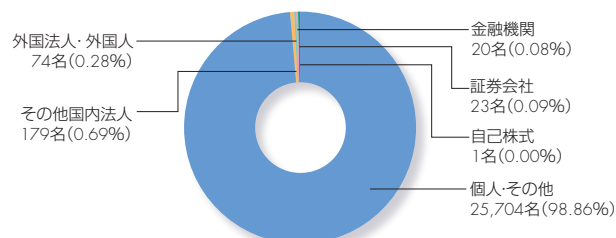
株式の状況(2019年2月28日現在)

- 発行可能株式総数 144,000,000 株
- 発行済株式の総数 42,554,100 株
(自己株式12,286株を含む)
- 単元株式数 100 株
- 株主数 26,001 名
- 上位10名の株主

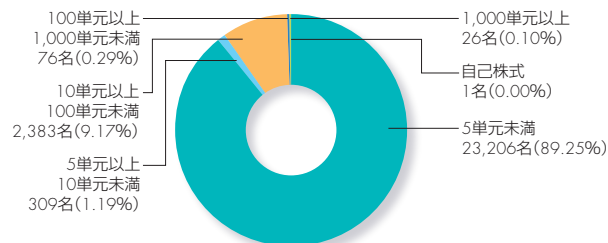
株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
イオン(株)	25,900,620	60.88
(有)高田	900,000	2.11
イオンフィナンシャルサービス(株)	670,000	1.57
イオンモール(株)	520,000	1.22
ジーフット社員持株会	501,160	1.17
ミニストップ(株)	450,000	1.05
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	401,800	0.94
マックスバリュ西日本(株)	375,000	0.88
服部健志	351,640	0.82
(株) コックス	336,000	0.78

(注)持株比率は自己株式(12,286株)を控除して計算しております。

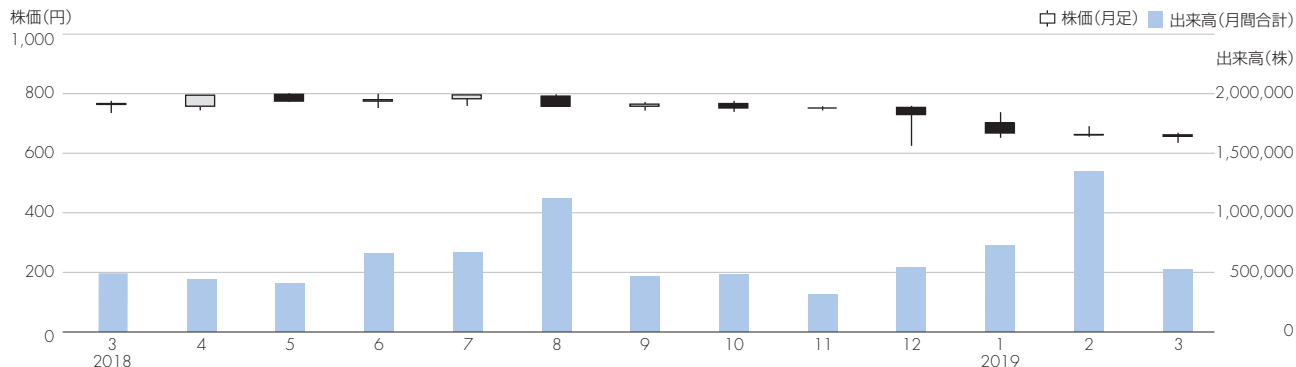
●所有者別株主数



●所有単元別株主数



●株価及び出来高の推移



ビジネスの足取りを軽やかに

足元 自由化 宣言

通勤、オフィス、外回り——。

ビジネスシーンの靴を自由にしませんか。

履き心地のよい靴でフットワークが軽くなれば、

働く時間がもっと輝くはず。

さあ、あなたのビジネススタイルに

フィットする一足で、軽快に行きましょう。

FUN + WALK
PROJECT



株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで		
定時株主総会	毎年5月		
基準日	定時株主総会の議決権 期末配当金 中間配当金	2月末日 2月末日 8月31日	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		
各種お問合せ先 郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 フリーダイヤル 0120-782-031（代表）		
公告方法	電子公告 ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載します。 （アドレス） http://www.g-foot.co.jp/koukoku.html		
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部及び 名古屋証券取引所市場第一部		
単元株式数	100株		

株主優待制度のお知らせ

毎年2月末日及び8月31日現在の株主名簿に登録された100株以上所有の株主さまに対し株主優待券を贈呈。

所有株式数	優待内容
100株以上 1,000株未満	株主優待券1,000円 (1,000円券1枚)
1,000株以上 2,000株未満	株主優待券5,000円 (1,000円券5枚)
2,000株以上	株主優待券10,000円 (1,000円券10枚)



ホームページも
ご覧下さい。



<http://www.g-foot.co.jp/>



本社 東京都中央区新川一丁目23番5号



木を植えています

私たちはイオンです

